



心も
つくして、
今も
生きよう。



3年生のみなさん、卒業おめでとう！
として、1、2年生のみなさんは、まもなく
進級ですね。

今年度最後の「ハート・エクスプレス」は、
そんな人生の「節目」に立つみんなに
おくります。今回のタイトル「心をつくし
て、今も生きよう」は、私からみんな
へのメッセージ。少し説明させてね。

どんなに時代が変わっても、
私は、「人の心」の大切さは
変わらないと思っています。目
で見ることのできない「人の心」。
だからこそ、大切にしたい。
自分の心も、そしてあなたのま
わりにいる人の心も。優しさ
や、思いやりの気持ちを
いつまでも忘れないで。

そして、限りある
人生、「今も生
きている」こと
に、喜びと幸せを感
じながら、せいいい、は
い生きていってください。

「ハート・エクスプレス」は、文字通り
「ハート(心)」を「急行便でお届
け」してきました。1年間読んで
くれてありがとう。

(2017 3.13
文責・大西 啓介)

2016年1月から始まり、「会長のひとりごと」、今回で最後となりました。
色々な会や講演、研修などに参加させて頂いていますが、その内容もどん
な形で伝えたいのか考え、「ハート・エクスプレス」で伝えることが出来た
らと思いお願いをし、早く引き受けてくださりました。
この機会を作って頂いた先生方、「会長のひとりごと」を読んでもくれた皆さん、
本当にありがとうございました。

私が会長になり、キッカケは、「あみなく」も引く順番を決めるジャンケンで
最後となり、最後に残ったくいが当たりでした。なんとなく最初から予感
していたけれど、会長という大役は戸惑い不安でした。そんな不安の中、色々
な会に参加すると、今まで見えなかった事が見えるようになりました。知るこ
の楽しさと、会長をさせてもらったからこそ出会う喜び。大変な事もありまし
た。学校行事や挨拶をさせてもらい家に帰ると、息子からのダメ出しもも
ういます。息子が見てくれ聞いてくれていると思うと、とても嬉しかったです。
「会長のひとりごと」も読んでくれているみたいですね。思春期の不安定な時期
に会長をさせてもらったことで学校という共通点、息子とつながってい
られたと思います。不安の気持ちが、いつの間にか楽しさに変わりました。

この2年間、PTA活動にご理解、協力頂き、本当にありがとうございました。
地域の方々、先生方、保護者の皆さん、これから昭和中学校を宜しくお願い
します。そして2年後には、またお世話になります。
ありがとうございました。

PTA活動を通じて、子供達をかけ橋に
皆が笑顔でつながっていきますように

千井 利枝